

# 「G-WALK+」で 社員の運動意欲を高める



女性社員で構成された「まりも会」。会議は就業時間内に行われている

専門性の高い大規模プロジェクトにも参加

協和補償コンサルタントは、公共事業の用地取得に関する補償業務を中心に、建設コンサルタント、測量など関連業務を展開している。

それぞれ資格や独自のノウハウを必要とする専門業務のため、人材の確保が課題となっている。そのため、社員が健康で生き活きと働ける職場環境の改善に努めている。

定期健康診断の受診をはじめ、特定保健指導、女性がん検診100%会社負担、人間ドック対象年齢の拡大、各種セミナーの受講など、法人として可能な対策を

実施。課題を克服しながら、全体のレベルアップを図っている。

食事や運動習慣の改善へ  
こまめな情報提供

同社では測量や調査などで現場に出る業務も多い。外食の機会も増え、偏った食生活になってしまっている社員もいる。

健康経営担当の総務部島田貴世子が「社員の平均年齢が50歳で高血圧や脂質異常症などの問題がある社員もいます。まずは、病気になるための身体づくりが重要と考え、こまめな情報提供で徐々に喫煙率の低下や食事、運動習慣の改善が進みました。基本は自身の健康状態を把握し、理解すること、そして疾病を早期発見するための二次検査の実施が重要です。協会けんぽからの情報やサポートを積極的に活用し、啓発に努めています」と語る。

女性社員のグループから、健康提案の発信

男性の多い職場だが、女性社員9人による「まりも会」を作り、女性の視点から健康や社内コミュニケーション



ストレッチ体操講習会

シオンなどの提案を行っている。労働環境の改善をはじめ、女性の健康問題に関する研修会やLGBTに関する勉強会など独自企画を提案。また、「職場のストレッチ体操」の積極的参加などで会社内の健康づくりをリードしている。

群馬県が提供する「G-WALK+」に法人として参加。その中で独自に社内ウォーキングイベントを開催するなど社員の熱意を高めている。島田担当は「協会けんぽの分かりやすいサポートや情報提供、また女性の積極的参加などで、社員の健康レベルは目に見えて改善しています。取り組みを続け、より働きやすい職場づくりにつなげていきたいと思っています」と今後の抱負を語ってくれた。

Point!

取組

特に力を入れている取り組み内容

- 定期健康診断と二次検査受診勧奨
- 治療と仕事の両立支援
- 運動習慣を根付かせるため、「G-WALK+」なども利用し、社員の啓発を図る

契機

導入した契機や時期

資格などが必要な専門職が多く、業界全体の人材不足もあり、健全で働きやすい職場環境をつくり、長く仕事をして欲しいという願いがある。日本健康会議の健康経営認定をはじめ、各種の取り組みを行い、協会けんぽによるサポートで、より総合的なチェック体制を確立している。



用地調査/測量/補償・建設コンサルタント

協和補償コンサルタント 株式会社

〒370-0802 高崎市並榎町115  
TEL.027-322-4911

創立▶1979年(昭和54年)11月21日  
代表取締役社長▶平山 貴祥  
従業員数▶50人(2023年4月現在)

<https://www.kyowa-cc.co.jp>